



針金 勝彦
(平政会)

齊藤市政の今後の市政運営

質 市長のマニフェストの中に掲げている具体策や数値目標は今後の能代の発展には必要な項目ばかりであり、近々の課題も多く含んでいる。市政運営へ向けた市長の思いは。

答 今後は行動するまちづくりを進めるため、より高い市民サービスの提供を目指し、新しい能代の魅力・価値を作り出したい。最重要課題である産業の創出と雇用の確保については、新たな産業の創出と企業誘致により中央資本と地元資本のバランスのとれた雇用の確保を図るほか、中心市街地活性化等も積極的に取り組む。

中心市街地活性化室の果たすべき役割

質 中心市街地活性化室が畠町大通りに配置された。この有効性を高めるためにも、市民全体に周知され、まちづくりに市民が参加しやすい態勢が必要である。果たすべき役割は。

答 中心市街地活性化室は、人が集まり、にぎわいを取り戻すための新たな拠点として、まちづくりの相談等を行うことができる環境と態勢を整えて、役に立つまちづくり拠点を目指している。今後とも広報のしる等さまざまな媒体を活用して一層の情報発信に努め、街なかに配置したメリットを最大限に発揮させていく。

その他の質問事項

- ・イオン出店
- ・中心市街地の今後の展望
- ・大館能代空港の存続



山谷 公一
(よねしろ会)

戸別所得補償制度

質 今までの転作に対する助成金が廃止され、主食米以外の作物には、全国一律の単価が「水田利活用自給率向上事業」で助成される。今までより額の下がる作物に対する対策は。

答 大豆等戦略作物について昨年度の助成額と比較した場合、国、県の激変緩和措置が講じられても1万円前後の減額となる。市としては転作作物への取り組みが継続できるよう、独自の激変緩和支援を行いたいと考え、本議会へ補正予算を計上している。

二ツ井町庁舎に図書館を

質 合併前から二ツ井では、図書館建設基金を積み立てている。その基金を活用して二ツ井町庁舎3階を改修して図書館(市図書館分館)にし庁舎の有効活用をしてみたい。

答 基金は積み立てているが財政状況が厳しく建設が見送られてきた経緯がある。図書館機能を持った施設の必要性は十分認識しており、二ツ井町庁舎3階が図書館等として供することができる建物構造かどうか、現二ツ井公民館図書室機能の充実などを地域住民や地域協議会及び議会の意見を聞きながら検討していきたい。

その他の質問事項

- ・市長のマニフェスト
- ・保養センター「松風荘」の存続を
- ・激変緩和措置



信太 和子
(市民連合)

(仮称)イオン新能代ショッピングセンター

質 イオンは出店の方針、テナント確定を前提に25年度オープンするとのこと。前提が満たされなければ約束はほごになるのか。地権者の期待は再び大きくなったが農家に説明するのか。

答 テナントの確定が出店の前提条件になることに関しての判断については、イオンからは一貫して出店の方針に変わりはないと聞いています。また、農家に対する説明をどのようにするつもりかについては、今後イオンの責任のもとに、必要な説明がなされるものと考えています。

庁舎建設

質 庁舎整備基礎調査報告書では、現在地と旧第2小跡地を利用した5つの建設案が出された。建設かりフォームかの根本議論がなく、かつ市民意見もまだ出ていない。拙速ではないか。

答 これまで、段階的に庁舎整備の調査を進めて、今回で資料が整った。既存庁舎活用を含む5つの建設案は、現在地周辺で建設が可能か例示したもので、選択肢ではない。今後、市議会の意見を伺いながら、具体的な機能、規模、事業費等を盛り込む基本計画に関する予算を提案し、計画策定中に市民の意見を反映させたい。

その他の質問事項

- ・市長マニフェスト
- ・口蹄疫対策
- ・中心市街地活性化